

平成22年度 事業報告

●主要事業を下記のとおり実施

1. 研究助成活動

⇒ 初等・中等に特化

(1) 実践者への助成

- ・第36回 実践研究助成 助成先 74件 助成総額 40,000,000 円
- ・第36回 実践研究助成 助成金贈呈式 5月14日 東京 芝パークホテル
- ・第35回 実践研究助成 成果報告会 8月5日 東京 ホテルラングウッド

2. 情報発信活動

⇒ 財団のファン拡大

- (1) 「財団メールマガジン」 毎月(年12回)配信
- (2) 刊行物 (2件)
- (3) 財団ホームページ

3. 研修・研究会活動

⇒ パナソニックグループや教育関係者との連携

(1) 研修会

- ・英語教育における「コンピュータ支援語学学習システム(CALL)実践活用セミナー」
- ・研修助成先「地域研究会」

(2) 研究会

- ・「佐世保市放送教育研究会」にてICT活用研修会

4. 共同研究活動

⇒ テーマ別研究

(1) 有識者との共同研究

- ・「こころを育む総合フォーラム」全国運動 展開

(2) パナソニックグループとの共同研究

- ・「HDコミュニケーションシステム活用 日豪国際交流プロジェクト」
- ・「HDコミュニケーションシステム利用 学校間交流授業プロジェクト」

(3) 研究者との共同研究

- ・「未来型ICT活用プロジェクト(平成22年度 先導的実践研究助成)」
- ・「国際交流プロジェクト」

1. 研究助成活動

(1) 実践者への助成

第36回 実践研究助成	
目 的	教育現場の実践者への支援
対 象	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、教育センター
助成件数	74件 ※ 助成先は、別紙1 参照
助成金額	総額 40,000,000 円 <単年度 一般> 500,000 円 × 71件 <2ヵ年 特別研究指定校> 1,500,000 円 × 3件

第36回 実践研究助成 助成金贈呈式	
実 施 日	平成22年5月14日(金)
実施場所	芝パークホテル (東京)
内 容	①助成金贈呈式 ・第36回 実践研究助成 ②くるま座ディスカッション ・校種ごとのグループにわかれ分科会を実施 ・全体総括 : 富山大学 教授 山西 潤一(財団理事)
参 加 者	114名

第35回 実践研究助成 成果報告会	
実 施 日	平成22年8月5日(木)
実施場所	ホテル ラングウッド (東京)
内 容	①成果報告Ⅰ(分科会) : 第35回助成校 発表 + 質疑応答 ②成果報告Ⅱ(全体会) ・特別研究指定校 制度説明 ・第34回特別研究指定校からの成果発表 ・パネルディスカッション コーディネーター 大阪教育大学 教授 木原 俊行(アドバイザー) コメンテーター 白鷗大学 教授 赤堀 侃司(財団常務理事/アドバイザー) 京都教育大学 教授 浅井 和行(アドバイザー) ・フロアとの交流 ③情報交流会(懇談会)
参 加 者	第35回実践研究助成 助成校 第36回実践研究助成 助成校 実践研究助成 審査委員 その他、財団職員 150 名

2. 情報受発信活動

(1) 「財団メールマガジン」 毎月(年11回)配信

内容	4月	座談会 「2009年度の助成校訪問を振り返って」		
	6月	連載「デジタルテレビ簡単活用術」 第1回「リモコン」		
	7月	連載「全国オモシロ実践訪問記」～吉祥女子中学・高等学校～		
	9月	連載「デジタルテレビ簡単活用術」 第2回「デジタルカメラとの併用」		
	10月	連載「全国オモシロ実践訪問記」～大阪マルチメディアデイジー研究会～		
	11月	連載「全国オモシロ実践訪問記」～亀山市立亀山西小学校～		
	12月	連載「デジタルテレビ簡単活用術」 第3回「実物投影機との併用」		
	12月	連載「全国オモシロ実践訪問記」～新潟県燕市立分水北小学校～		
	1月	連載「デジタルテレビ簡単活用術」 第4回「パソコンとつなげての活用」		
	2月	連載「全国オモシロ実践訪問記」～和歌山県教育センター学びの丘～		
	3月	連載「デジタルテレビ簡単活用術」 第5回「電子黒板とデジタル教科書!？」		
執筆者	和歌山大学	准教授	豊田 充崇	
	東北学院大学	准教授	稲垣 忠	
	兵庫教育大学	准教授	永田 智子	
会員数	996名			

(2) 刊行物

刊行物	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年 成果報告 「第34回 実践研究助成(特別研究指定校) 第35回 実践研究助成(一般) 成果報告集」 ・こころを育む総合フォーラム 「全国運動 活動のご案内&2009年度受賞事例集」
-----	--

(3) 財団ホームページ

	アクセス数 平成22年度
延人数	228,587
総数	983,848

3. 研修・研究会活動

(1) 研修会

英語教育における「コンピュータ支援語学学習システム(CALL)実践活用セミナー」	
実施日	平成22年7月30日(金)
実施場所	成城大学

研修助成先「地域研究会」				
実施地区	北海道地区	平成22年8月6日、7日	2回:40名	「ICT活用」
		平成22年10月6日	1回:35名	「デジタルTV活用」
		平成22年11月5日、12日	2回:80名	「デジタルTV活用」
		平成23年1月11日、23日	2回:57名	「デジタルTV活用」
実施日	仙台地区	平成22年7月25日、8月2日、21日	3回:56名	「ICT活用」
		平成22年10月23日	1回:25名	「デジタルTV活用」
		平成22年12月1日	1回:20名	「デジタルTV活用」
研修内容	西宮地区	平成22年7月30日、8月19日	2回:40名	「ICT活用」
		平成22年12月20日	1回:15名	「デジタルTV活用」
		平成23年2月4日	1回:15名	「デジタルTV活用」
	愛媛地区	平成22年8月2日	1回:150名	「ICT活用」
	沖縄地区	平成22年11月27日	1回:55名	「デジタルTV活用」

(2) 研究会

「佐世保市放送教育研究会」にてICT活用研修会	
実施日	平成22年12月22日(水)
実施場所	佐世保市立広田中学校

4. 共同研究活動

(1) 有識者との共同研究

「こころを育む総合フォーラム」	
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・21世紀の日本人のこころのあり方を探求し、社会提言を行う。 ・「こころを育む」運動を全国に広げていくための活動を行う。
会議	<ul style="list-style-type: none"> ・有識者会議 4回(定例 3回、臨時 1回) ※有識者会議は全27回実施(平成17年4月スタート) ・企画運営委員会 5回(定例 4回、臨時 1回)
全国キャラバン・シンポジウム表彰式	<ul style="list-style-type: none"> ・全国キャラバン <ul style="list-style-type: none"> ・山形大会 平成22年10月2日(土) 山形/川西町フレンドリープラザ ・大阪大会 平成22年12月4日(土) 大阪/クレオ大阪中央 ・シンポジウム及び表彰式 <p style="text-align: center;">平成23年 2月5日(土) 東京/津田ホール</p> <p style="text-align: center;">※ 褒賞先は、別紙3 参照</p>

(2) パナソニックグループとの共同研究

「HDコミュニケーションシステム活用 日豪国際交流プロジェクト」	
実践校	・日本 関西大学初等部 ・豪州 Cromer校
目的	ハイビジョン対応のデジタル機器を用いた国際交流に関する共同研究を行う。
共同研究者	関西大学 教授 黒上 晴夫

「HDコミュニケーションシステム利用 学校間交流授業プロジェクト」	
実践校	岡崎市 3小学校（井田小学校、六ツ美中部小学校、常盤小学校）
目的	ハイビジョン対応のデジタル機器を用いた三拠点間での交流に関する共同研究を行う。
実施日	平成22年11月10日(水) □ 第1回目 3校間交流授業の実施(学校紹介) 平成23年1月19日(水) 第2回目 3校間交流授業の実施(ビデオ作品の意見交換) 平成23年2月28日(月) 第3回目 3校間交流授業の実施(まとめ)

(3) 研究者との共同研究

「未来型ICT活用プロジェクト(平成22年度 先導的実践研究助成)」	
目的	初等中等教育現場を支援するための研究に対する助成
対象	大学
助成件数	9件 ※ 助成先は、別紙2 参照
助成金額	総額 12,017,500 円 ※ 助成金額は、別紙2 参照
具体的成果物	<ul style="list-style-type: none"> ・「効果的に大きく映すときのコツ」 研究者 : 富山大学 准教授 高橋 純 ・「『ICTを使って外国語活動』特別支援学級編」 研究者 : 愛媛大学 准教授 中山 晃 ・「学校情報化診断システム」(Web) 研究者 : 横浜国立大学 准教授 野中 陽一 ・「必携！学生のための英語プレゼンテーション例文」 研究者 : 日本福祉大学 教授 影戸 誠

「国際交流プロジェクト」	
実践校	・日本 和歌山大学附属中学校・小学校 ・米国 ロン・クラークアカデミー(以下RCAと省略)
目的	授業や日本の家庭でのホームステイ体験などを通じ、双方の文化交流を図る。□
共同研究者	和歌山大学 准教授 豊田 充崇
訪問交流	平成22年11月24日(水)～27日(土) 来日:RCA 生徒35名、先生7名、学校関係者 RCAの生徒との合同授業、RCAの先生たちによる公開授業、クラブ活動体験等

■ 第36回実践研究助成 助成先一覧(74件) ■

◎小学校…36 中学校…16 高等学校…11 特別支援教育…7 教育センター…4

<単年度>

	都道府県	学 校 名	都道府県	学 校 名
小 学 校	北海道	札幌市立緑丘小学校	愛知	岡崎市立井田小学校
	宮城	栗原市立大岡小学校	三重	三重大学教育学部附属小学校
	秋田	秋田市立旭北小学校	三重	亀山市立亀山西小学校
	茨城	つくば市立桜南小学校	京都	京都市立新洞小学校
	茨城	つくば市立竹園東小学校	大阪	守口市立橋波小学校 校内研究部
	栃木	鹿沼市立みなみ小学校	大阪	大阪府放送・視聴覚教育研究会
	群馬	前橋市立桂萱東小学校	兵庫	西宮ライフスキル研究会
	東京	東京教育メディア活用研究会	岡山	岡山市立横井小学校 横井ICT活用研究グループ
	神奈川	横浜市立高田小学校	岡山	岡山市立三勲小学校 岡山三勲ICT活用研究会
	神奈川	川崎市立川中島小学校	岡山	総社ICT活用教育研究会
	神奈川	カリタス小学校	福岡	北九州市立皿倉小学校
	新潟	新潟市立新潟小学校	佐賀	唐津市立加唐小中学校
	新潟	燕市立燕南小学校	佐賀	鳥栖市立弥生が丘小学校
	新潟	燕市立分水北小学校	鹿児島	鹿屋市立田崎小学校
	長野	松川町立松川東小学校	鹿児島	長島町立本浦小学校
	静岡	小学校英語を創る会 インターネットコラボレーショングループ	海外	アグアスカリエンテス日本人学校
愛知	岡崎市立秦梨小学校	海外	ウィーン日本人学校	
中 学 校	北海道	石狩市立石狩中学校	鳥取	琴浦町立赤碕中学校
	岩手	洋野町立大野第二中学校	岡山	倉敷市立西中学校
	秋田	大館市立第二中学校	岡山	21世紀の技術教育を語る会
	山形	酒田市立飛鳥中学校	岡山	岡山市中学校技術・家庭科研究会
	石川	石川県立金沢錦丘中学校	広島	広島市立城山中学校
	長野	下諏訪町立下諏訪中学校	長崎	諫早市立飯盛中学校
	大阪	大阪教育大学附属池田中学校	鹿児島	喜界町立第二中学校
	大阪	樟蔭中学校		

<単年度>

	都道府県	学 校 名	都道府県	学 校 名
高 等 学 校	宮城	宮城県鶯沢工業高等学校	大阪	上宮中学校・高等学校
	埼玉	立教新座中学校・高等学校 理科教員有志	兵庫	兵庫県立飾磨工業高等学校
	東京	e-learning活用近隣語教材作成グループ	兵庫	兵庫県立篠山産業高等学校東雲校
	神奈川	神奈川県立相模原青陵高等学校	熊本	熊本県立大津高等学校
	石川	金沢大学附属高等学校	鹿児島	鹿児島県立屋久島高等学校
	大阪	大阪府立夕陽丘高等学校		
特 別 支 援	富山	富山県立にいかわ総合支援学校	大阪	大阪マルチメディアデিজリー研究会
	長野	長野県稲荷山養護学校	岡山	岡山県立東備支援学校 AAC活用を考える会
	岐阜	各務原市特別支援教育推進部会	熊本	熊本県立黒石原養護学校
	大阪	大阪府立堺支援学校 アシスティブテクノロジー(ハードとソフト)		
セ ン 教 育 	北海道	北海道立教育研究所附属理科教育センター ICT活用研究グループ	大阪	大阪府教育センター
	千葉	千葉県総合教育センター	和歌山	和歌山県教育センター学びの丘

<2ヵ年特別指定校>

	都道府県	学 校 名	都道府県	学 校 名
学 校 小	東京	練馬区立中村西小学校	京都	京都教育大学附属桃山小学校
学 校 中	広島	三原市立幸崎中学校		

■ 平成22年度 先導的実践研究助成 助成先一覧(9件) ■

研究タイプ	研究者名	勤務先名	職名	研究テーマ	助成額
普及型 主査: 堀田先生 黒上先生	高橋 純	富山大学 人間発達科学部	准教授	ICT活用初心者教員のための「ICTを活用した授業づくりリーフレット」の開発	150万円
	新地 辰朗	宮崎大学 大学院教育学研究科	教授	教育経営に機能する教育情報化の普及を支援する”教育情報化事例ガイド”の開発	126万円
	野中 陽一	横浜国立大学 教育人間科学部附属教育デザインセンター	准教授	学校の情報化の状況を具体的に示す「学校情報化チェックリスト」の普及とその効果的な活用	150万円
	中山 晃	愛媛大学 教育・学生支援機構英語教育センター	准教授	特別支援教育での外国語活動におけるICTの活用促進を目指した参加型校内研修の企画・運営ガイドの開発	87.75万円
	村川 雅弘	鳴門教育大学 大学院学校教育研究科・高度学校教育実践専攻	教授	総合的な学習の時間のカリキュラムマネジメントのためのワークショップ型研修パッケージの開発	148万円
モデル型 主査: 木原先生	内垣戸 貴之	福山大学 人間文化学部	講師	ハイビジョン規格コンテンツの制作モデルの活用と精緻化	150万円
	中橋 雄	武蔵大学 社会学部メディア社会学科	准教授	映像の理解・表現に関するメディアリテラシー教育教材の開発	150万円
	影戸 誠	日本福祉大学 国際福祉開発学部	教授	国際連携を志す教員を支えるICT教材整備と交流デザイン	150万円
萌芽型 主査: 黒上先生	石井 奈津子	芝浦工業大学 工学部共通系教職科目	講師	中等教員養成におけるICT活用指導力の質保証を実現するe-learning教材の開発	90万円
合 計					1201.75万円

■ ころを育む総合フォーラム

2010年度 子どものころを育む活動 受賞先 ■

部門	区分	選定地域	都道府県	団体名・個人名	タイトル
団 体 の 部	全国大賞 (ブロック大賞の 中から1件)	九州・沖縄	熊本県	特定非営利活動法人 オバパト隊	オバパト隊(オバタリアンパトロール) ～守るつもりが守られて～
	ブロック大賞	北海道・東北	山形県	酒田市立飛鳥中学校	地域の特産物を生かした”飛鳥ブランド商品”の開発と販売学習 ～地域商工会とのコラボレーションを通して～
		関東	埼玉県	鴻巣市立鴻巣南小学校	「豊かな心を育む」特色ある教育活動の実践 ～学校・家庭・地域とのたしかな結びつきを通して～
		中部	静岡県	特定非営利活動法人 ポレポレ	地域の人みなでここにこ子育て子育て
		近畿	兵庫県	播磨マリンクルー	播磨マリンクルー出前授業及び底引き網漁体験学習
		中国・四国	岡山県	特定非営利活動法人 おかやま犯罪被害者サポート・ファミリーズ	命の授業プロジェクト ～犯罪被害者遺族による心と命の教育活動
		九州・沖縄	(全 国 大 賞 を 受 賞)		
	奨励賞	北海道・東北	北海道	社団法人 札幌青年会議所	近所に泊まろう！地域ホームステイ ふれあいから繋がる 地域ホームステイ ～明るい豊かな札幌にむけて～
		関東	東京都	りぷりんとネットワーク	シニア読み聞かせボランティア「りぷりんとネットワーク」
		関東	東京都	台東区立黒門小学校 育ての会	地域を愛し、地域に根ざした「東京さんさ黒門連」の活動
		関東	神奈川県	任意団体病院プロジェクトALIVE	MUSIC&COMMUNICATION PROJECT
		近畿	大阪府	特定非営利活動法人 おはなしキャラバン“つばさ”	人形劇のキャラバン講演
		九州・沖縄	佐賀県	佐賀市立北川副公民館運営協議会	子どもへのまなざし運動推進事業
個 人 の 部	個人賞	関東	埼玉県	小林 秀子	絵本の編んでるシアター館
	奨励賞	近畿	兵庫県	村田 トオル	地域の公園を活かした外遊びサークル「元気っずクラブ」の活動